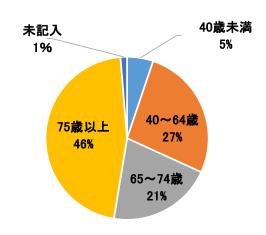
令和元年度 名東区区民のつどい アンケート集計結果

有効回答数	154
参加者	154
回収率	100%

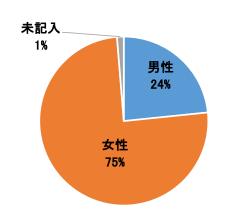
1. 年齢

40歳未満	8
40~64歳	41
65~74歳	32
75歳以上	71
未記入	2
合計	154



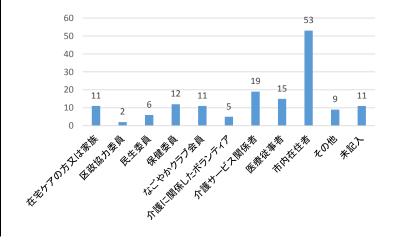
2. 性別

男性	36
女性	116
未記入	2
合計	154



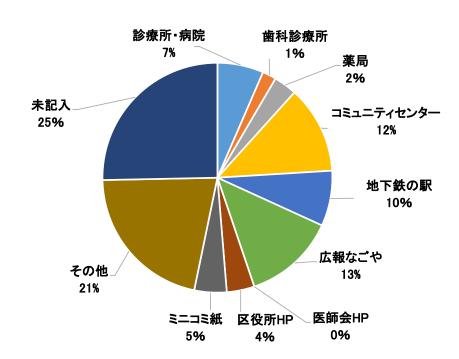
3. 所属等 ※複数回答者(最初に選んだ数字順とした)

在宅ケアの方又は家族	11
区政協力委員	2
民生委員	6
保健委員	12
なごやかクラブ会員	11
介護に関係したボランティア	5
介護サービス関係者	19
医療従事者	15
市内在住者	53
その他	9
未記入	11
合計	154



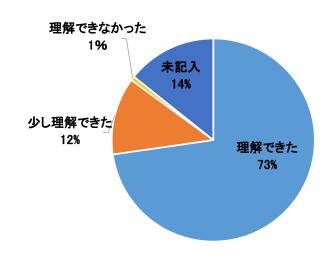
4. 催しをどこで知ったか?

120222	-
診療所•病院	10
歯科診療所	3
薬局	5
コミュニティセンター	19
地下鉄の駅	12
広報なごや	20
医師会ホームページ	0
区役所ホームページ	6
ミニコミ紙	7
その他	33
未記入	39
合計	154



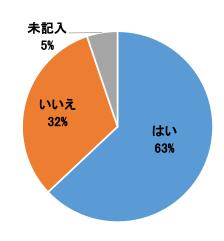
5. 本日の内容について

理解できた	112
少し理解できた	19
あまり理解できなかった	0
理解できなかった	1
未記入	22
合計	154



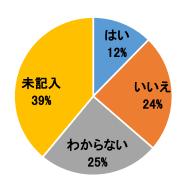
6. かかりつけ医がいますか

はい	97
いいえ	49
未記入	8
合計	154



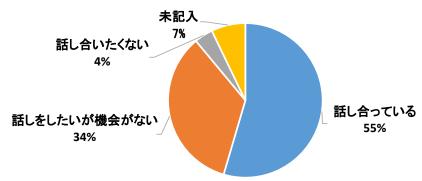
6-1. (6ではいと答えた方)その先生は往診・訪問診療をしてくれるか

はい	19
いいえ	37
わからない	38
未記入	60
合計	154



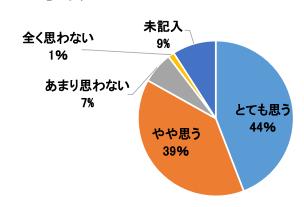
7. ご家族・ご親戚・ご友人・ご近所と自分の老後について話し合っていますか

話し合っている	84
話しをしたいが機会がない	53
話し合いたくない	6
未記入	11
合計	154



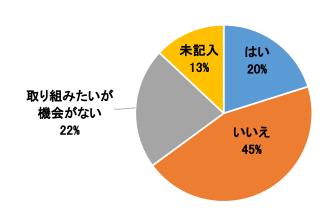
8. 自分も必要になったら在宅ケアを利用してみたいと思いますか

とても思う	68
やや思う	60
あまり思わない	10
全く思わない	2
未記入	14
合計	154



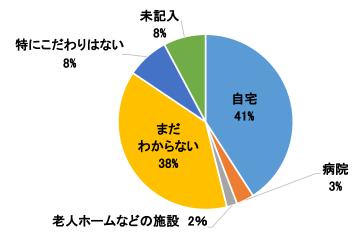
9. お住まいの地域でコミュニティケアのまちづくりに取り組んでいますか

はい	31
いいえ	69
取り組みたいが機会がない	34
未記入	20
合計	154



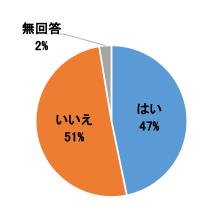
10. 人生の最期の時をどこで過ごしたいですか

***********	- 1,0 - 0 : 0
自宅	63
病院	5
老人ホームなどの施設	3
まだわからない	59
特にこだわりはない	12
未記入	12
合計	154



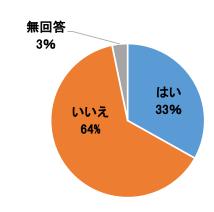
11. 自宅に往診する歯科医師を知っていますか

はい	72
いいえ	78
無回答	4
合計	154



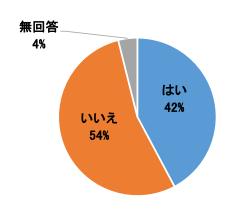
12. 自宅を訪問する看護師を知っていますか

はい	51
いいえ	98
無回答	5
合計	154



13. 自宅を訪問する看護師を知っていますか

はい	65
いいえ	83
無回答	6
合計	154



〇自由記載(主なご意見)

- ・在宅ホスピスを利用するには、施設やスタッフが少ない。
- ・理想的だが、周りの状況を今から作っておかないとだめですね。
- ・短い時間でしたが勉強になりました。
- ・在宅ターミナルケアについてチーム作りにおいてドクター、ナースはもちろんですが、

医療だけではないヘルパーとの連携も必要だと思います。

- ・身内で要介護①でお世話になっており関心を持ち受講いたしましたが、わかりやすいお話でよい内容でした。
- ・今、私は頭が変です。
- ・先生の話は、先生と一緒なら在宅でケアをしても良いと思える人が多いと感じました。在宅は家族に迷惑がかかる気がして 在宅ケアは本人家族の話し合い必要ですね。親と話しをする前に亡くなったので自分は自ら子供に話そうと思う。
- ・2~3年前夫のことで困ったとき、電話でアドバイスを少しもらい安心したことがありました。心強かったです。
- 今後も頼りにすると思います。
- ・今日は自分の老後を考え事前の勉強のための学習です。
- ・在宅ホスピスケアが身近で気楽に利用できるのが希望です。
- ・色々な福祉のありかたがみんなに伝わっていないように感じます。
- ・身近に中島先生のような医院先生はどこ?情報が欲しい。
- ・夫の介護について聞いておきたいため参加。
- 良いお話でした。
- ・治らないなら自然に。42年前母がガンで余命半年と言われ退院させて姉夫婦が自宅で一緒に生活、母は59歳まで生きることができました。
- ・高齢者に分かりやすい話し方を望みます。(ゆっくり、ハッキリ、音量を考えて)
- ・モルヒネに対して誤解をしていました。末期に使用するものと思っていました。
- ・現在、癌の終末期の姉が病院(2か所)個室でいろいろ困っている。
- ・在宅医療に取り組んでくださる医師がさらに増えることを望みます。
- ・一昨日父が脳梗塞で自宅で倒れ独り暮らしでしたから「もう家に帰れないな。」と言っていましたが、
- 考え直すこともできるかもしれないと思いました。ありがとうございました。
- 心が安らかになりました。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・高齢者施設での看護師をしていますが、在宅医療・終末期医療において本人の意思決定の大切さを学びました。
- ・先生の在宅医療の想いに大変感銘を受けました。ACPの重要性、チーム医療としてそれぞれの役割を認識し改めて日々勉強しようと感じました。
- ・とても素晴らしい講演でした。死を受け入れ生きることは、とても大切と思います。ありがとうございました。
- ・成り行きに逝かせることがベスト。「地域包括ケア」の具体的な方法についてもう少し説明が欲しかった。
- とても良かったと思います。
- ・今後も今日のような会を数多く開催お願いいたします。
- ・とても介護について知る良い機会になりました。家族にも相談したいと思います。
- ・避けられない死について考える機会を与えていただき感謝です。
- ・ありがとうございました。
- ・死ぬことについて考えさせられました。自分の死、他者の死、死についていろいろ学びたいと思いました。
- ・制度が変更したら、丁寧に周知活動されたい、振り回されて困っています。
- ・車いすでみえた方が、講堂までどうやって行くのか迷ってみえたが、就活講座の場合、体の不自由な方は当然来講する 案内などもう少し配慮して欲しい。特に区役所の講堂でする以上はすべてのに配慮が必要。
- 家族とのあり方が問われますね。
- ・年齢から考えれば身近な問題なのに健康な日々ですので実感が湧かない心境です。
- ・両親を最後は在宅ケアで看取れたらとは思いますが、自分の立場(弟たちが同居)等、自分の意志だけでは決められない難しいところもあります。
- ・大変中身の濃い内容でした。また、話も大変上手でした。
- ・とてもいいお話でした。このような医師が増えることを願っています。
- ・役立ついい話を聞くことができました。

- ・人生最後の在り方の話を色々とお聞きすることができました。
- ・父の介護をしました。自分の足りなかったところが見え、今後に生かせると感じました。心にしみる講演でした。できたらレジメが頂きたかったです。
- とても参考になりました。
- モルヒネについてよくわかり良かったです。ありがとうございました。
- ・講演非常に良かった。参考にします。
- ・先生の講義に大変興味深く勉強になりました。ありがとうございました。
- ・在宅で最期を迎えたいと思っているが、どの時期にどこへ相談するのか、家の近くに在宅医がいるのか? どこで教えてもらえるの?
- ・いいビデオでしたが、独り暮らしの人はどうなるか、家族にどうしても遠慮してしまう。
- ・いきいき在宅クリニックのようなクリニックがたくさんできると良いと思いました。
- ・中島先生のお話は今後の生き方の参考にしたいと思った。
- ・名古屋にもこの様な考えの病院があるのでしょうか?
- ・家族が看取れる場合は自宅に帰りたい。家族のいない人が増えている。そのような人々もこの様な最期が迎えられる場所が増えると良い。いろいろなことを考えさせられた。
- ・麻薬の使い方、看護観に影響を受けました。